

# 新年ノゾミ



「博多あまおう」初出荷



大豆荷受け開始



味噌づくり



青年部 実績発表

## 内容

- 新年のご挨拶 ..... 2
- 管内のできごと ..... 3-5
- 女性部活動 ..... 6
- 青年部活動 ..... 7
- お知らせ ..... 8
- イベント予定、お知らせ ..... 9
- 年末年始の営業について ..... 10



JA福岡大城祭センター

おもひでホール大川齋場

☎0120-880-002 年中無休 24時間受付

事前相談・式場見学随時お受けします。  
(受付時間 9:00~16:00)

農協だより / 2024年1月発行 Vol.114 発行：福岡大城農業協同組合 〒8300416 三瀬郡大木町大字八町幸田330 TEL0944(32)1300 FAX(33)1662



## 第11回 農業まつり 開催

令和6年2月10日(土) 雨天決行  
時間：9:30～15:30  
会場：道の駅おおき (大木町大字横溝 1331-1)

地元の新鮮な野菜や果物、特産品、B級グルメなどの販売をします。ステージでは園児によるキッズパフォーマンスや餅まき、大抽選会など多くの楽しいイベントが盛り沢山です。ぜひ、お友達やご家族と一緒に遊びに来てください♪



《お問合せ》JA福岡大城 企画管理課 TEL0944-32-1300

## 年末年始の営業について

各支店・事業所	12/29(金)	12/30(土)	12/31(日)	1/1(月)	1/2(火)	1/3(水)	1/4(木)
支店窓口	通常営業 8:30～15:00	休業					通常営業
ATM	大川支店		通常営業 9:00～20:00			休業	
	城島支店		通常営業 9:00～20:00			休業	
	大木支店		通常営業 9:00～20:00			休業	
給油所	通常営業 7:30～19:00	午前営業 8:00～12:00 (店頭業務のみ営業)	休業				
営農センター	通常営業 8:30～17:00		休業				
農機具センター	通常営業 8:30～17:00		休業				
くるるん夢市場 (直売所)	通常営業 9:30～17:30	時短営業 9:30～15:00	休業				

※全国ネット・業態間提携 (MICS 加盟行等との取引)・ゆうちょ銀行・コンビニATM(イーネット・ローソン)・セブン銀行提携につきましては、全ての日程でお取り扱い可能です。(8:00～21:00)ただし、信漁連(マリンバンク)は1月1日～3日のお取扱いができません。  
※別途手数料が必要となります。

JA共済事故受付センター (24時間 365日受付) TEL.0120-258-931  
通帳・キャッシュカード紛失・盗難受付ダイヤル TEL.0120-646-106  
JAカード紛失・盗難受付ダイヤル TEL.0120-159-674



## 「博多あまおう」開始 仕上がり良質、42億円狙う

苺部会では11月10日より、令和5年度産「博多あまおう」の出荷が始まりました。初日は管内の集荷場に生産者5名が持ち込み、検査員が厳正に検査したものを、県内市場へ出荷しました。同部会の前年度販売金額は約40億3,000万円。今年は前年を上回る42億円の販売金額を目指す方針です。部会員276人が60.8畝で栽培し、来年の5月下旬までに生産量2,700トンを目指します。

## あまおう目合わせ会

苺部会では11月30日、城島集荷場にて「博多あまおう」の目合わせ会を行いました。出荷規格とパックの詰め方を全地区統一するため、各地区役員と検査員班長、パッケージセンター担当者、JA担当者が参加しました。時期ごとに色や見た目の基準を再確認するため年に3回実施しています。参加者は、その日に出荷されたイチゴをサンプルに色目や形を確認。また、規格によりパックの詰め方が異なるため周知徹底を行いました。



## ブロッコリー出荷順調 仕上がり高品質に



令和5年度産秋冬どりブロッコリーの出荷が順調に進んでいます。品種は「ジェットドーム」と「おはよう」。1日あたり20～30ケース(1ケース5kg)を出荷しています。今年産ブロッコリーは、定植後、害虫被害により生育遅れがありましたが、現在は、生産者の栽培管理の徹底で高品質な仕上がりとなっています。生産者7名、作付面積2畝。安定出荷を図り、有利販売の取り組みに力を入れています。

## 鮮度抜群「博多な花」



11月上旬から「博多な花」の出荷が始まりました。去年から鮮度保持袋「ベジフレッシュ」を導入し、鮮度とみずみずしさを更に向上させた「博多な花」を市場へ出荷しています。生産者は14人で栽培面積は約93畝、年間出荷量は約5トン～6トン。今後の栽培管理を徹底し、安全で高品質な「博多な花」の出荷を行います。

# 謹賀新年

明けましておめでとうございます。組合員の皆様には、よき新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、平素よりJA事業運営につきましましては格別のご支援、ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

はじめに、昨年7月九州北部を襲った記録的な豪雨により尊い人命が奪われたことに対しまして哀悼の意を申し上げます。そして甚大な被害に見舞われた生産者の皆様には、お見舞と一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、約3年にわたり世界経済まで影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症は著しい経済損失をもたらした一方で、これまで当たり前とされていた私たちの生活様式を激変させ社会環境は様々な分野において急速に変化しました。こうしたコロナ禍からの経済回復基調が進む中、ロシアのウクライナ侵攻、気候変動や世界の人口増加などにより、肥料原料や飼料穀物など農業経営に不可欠な資源価格の高騰が続いております。さらに、10月にはイスラエル・パレ



福岡大城農業協同組合  
代表理事組合長  
田中 宏幸

# 新年のご挨拶



スチナ問題も加わり、紛争によるエネルギーや日用品などの物価が更に上昇し、日本経済や私たちの暮らしにも影響を与えています。

一方、農業を取り巻く環境は生産者の減少や高齢化、耕地面積の減少など生産基盤の縮小が続くなか、生産資材の高騰により農業経営は厳しさを増しており、食料安定供給の土台が揺らいでおります。また、SDGsや脱炭素化など環境問題意識の高まりにより、農業分野では、「みどりの食料システム法」が施行されるなど、食料・農業を取り巻く情勢は大きな転換期を迎え、JAが果たすべき役割はますます大きくなってまいります。

このような中、JA福岡大城は第5次中期経営計画に基づき、気候変動や環境問題への対応、市場の変化、労働力不足、物流・運送業界の「2024年問題」への対策など、課題は山積しておりますが、農業所得の安定と農業・JA双方の持続的経営基盤の強化を目指して参ります。また、農業後継者の育成・農業への参入支援を進め、併せて教育や研修の充実を図りJA若手職員の育成を強化していくことで、組合員皆様とともに若い世代が活躍する地域農業を目指し、農業協同組合の組織力と結束力を最大限に発揮した自己改革に努めて参ります。

最後に令和6年は、素晴らしい年となりますよう組合員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## アスパラガス出荷反省会



アスパラガス部会では、11月28日に出荷反省会を開催しました。令和5年産アスパラガスは、生産者98名、生産面積25.1ha、販売高約6億円となりました。JA全農ふくれんより福岡県のアスパラガスの情勢について説明。南筑後普及指導センターからは、今後の栽培管理について説明しました。

## 第6回懇親ゴルフコンペ開催



優勝した大木地区の廣松伸幸さんへ組合長から大型テレビを進呈致しました。

八女上陽ゴルフクラブにおいて懇親ゴルフコンペに組合員・市場関係者等89名が参加しました。当日は天候にも恵まれ、プレーを通じて相互の親睦を深めました。

## 令和5年産大豆荷受け

11月13日から始まった令和5年産大豆の荷受けが終盤を迎えております。今年産大豆生産面積は548㍍。随時調整し検査出荷中の「フクユタカ」においては大粒45%・中粒45%・小粒8%・その他となっています。今年は大・中粒比率が高く、最終的な生産者単収は前年よりも大きく伸びると思われま



## 米検査目合わせ

11月2日農産物検査員の検査基準統一を目的に、令和5年産米の目合わせ会を行いました。採取したサンプルの整粒や未熟粒などを1粒ずつ丁寧に検査し、等級を確認。新しく検査員になった職員の研修も併せて行いました。検査初日の結果は「ヒノヒカリ」は全て二等と格付けされました。今後は、各カントリーで検査をし、年末までには新米として販売が始まります。



## 環境保全への取組み CE廃プラ回収



管内の3ヶ所のカントリーエレベーター敷地内で、いちごのハウス等で使わなくなった農業用廃プラスチックを回収しました。各回収場所には、早朝から組合員が農業用ビニールや黒マルチ等を次々持ち込み、産業廃棄物処理業者へ引き渡しました。プラスチックゴミによる海洋汚染が国際的な課題として注目される中農業資材においても、産業廃棄物の適正な処理をするため、毎年回収の取組みを行っています。

## 業務効率の向上とコスト削減への取組み「会議のペーパーレス化」



当JAでは会議資料の作成過程で生じる印刷や配布作業負担を軽減し、業務効率の向上とコスト削減を目的として内部会議ペーパーレス化の運用を開始しました。今後も社会情勢の変化に対応するため、SNSを活用した業務効率化に努めて参ります。

当JAでは会議資料の作成過程で生じる印刷や配布作業負担を軽減し、業務効率の向上とコスト削減を目的として内部会議ペーパーレス化の運用を開始しました。今後も社会情勢の変化に対応するため、SNSを活用した業務効率化に努めて参ります。

## 麦出荷者部会総代会



11月7日、第10回麦出荷者部会総代会を本店で開催し、来賓や生産者、同JA役職員が出席し、第1号議案から第4号議案まで承認されました。役員改選では、新たに新部会長として農事組合法人雲雀の岡崎良輔さんが就任しました。収量については、「シロガネコムギ」が10㍍当たり443㌔、「ちくしW2号」は407㌔となりました。タンパク含有率については、シロガネコムギは9.86%、ちくしW2号は12.2%となりました。また、全品種全量1等、Aランクと品質良好でした。

## 麦部会員 優秀者表彰



「シロガネコムギ」の部  
最優秀賞  
大川地区  
(農)上大野島 永島 満志さん



「ちくしW2号」  
最優秀賞  
大川地区  
(農)三又 辻 正光さん

11月7日、令和6年産麦播種(はしゅ)前研修会を本店で開催し、部会員等130人が参加しました。今年度麦の10㍍当たり収量やタンパク含有量などの成績優秀者を表彰しました。「ちくしW2号」の部で最優秀賞を受賞された辻正光さんは、「部分浅耕一工程播種を取り入れており今年も同播種方法で行いたい。今年も気温が高くなると思われるので気候に合わせた栽培に努めたい。」と話しました。



## 学童農園

各地区の小学校10校で6月に植えた苗が収穫時期となり、稲刈りを行いました。子供達に食と農の大切さを学んでもらうため、毎年、各地区の青年部盟友が指導・補助を行っています。



青木小学校



城島小学校



田口小学校

## 第56回 JA福岡県青年部大会

### 青年部 実績発表



大木地区青年部の池上和也さんが大会の大舞台で「俺達の失われし1461日」～青年部の Re: スタート～をテーマに実績発表を行いました。

### JA青年部1分間動画



子ども達の笑顔を活力として、日々頑張る農家の仕事を大川地区青年部が動画を作成しました。

## 「協同組合講座」

### JA青年部が協同組合理念を学ぶ



11月2日、青年部員35名を対象に協同組合講座を開催しました。“協同組合理念”等の理解者・共感者を増やし、積極的なJAへの関与を深めることが狙いです。「『JA・協同組合』を知ろう」と題し、JA福岡中央会の諫山謙介氏が講演しました。はじめに二宮尊徳の思想でJAバンクの原型と言われる「五常講」について話しました。また、希薄化している組合員のJA運営参画について、一方的な講義ではなく、青年部員への質問やグループ討議なども行われました。最後は「JAは組合員の組合員による組合員のための組織」であることを全員が確認しました。

## インボイスなど税務知識深める

女性部では10月25日に本店で、女性大学第2講「税務の話」を開催しました。講師には、税理士の庄司さんを招き、23人が参加しました。講義では、インボイス制度やふるさと納税について、消費税の基礎学習から、課税事業者になる必要があるかなどについて説明。ふるさと納税では、自分のふるさとや応援したい自治体に寄附する制度で税金控除や返礼品を受け取るメリットがあることを説明しました。



## 後継者育成へ 味噌づくり教室



10月26日から3日間、JAの加工施設コスモスで味噌づくり研修生育成講座を開催し、8人が参加しました。この講座は味噌づくりの後継者の育成を目的に行っています。今回育成講座を行った女性部のグループでは、大木町産の米と大豆を使用し、味噌づくりを35年間続けています。作った味噌は、学校給食にも納品し、地産地消にも取り組んでいます。研修では、大豆と米計150kgを麴作りから行いました。今回作った味噌は、食べられるようになるまで約半年間熟成し完成します。

令和5年度

## 食と農をむすぶ 大川・城島・大木地域フォーラム

食と農の大切さやすばらしさを伝える地域フォーラムを開催します。今年度は、田口小学校（大川市）と木佐木小学校（大木町）の児童による農業体験や食育活動の成果について報告します。また、基調講演も予定しておりますので、多くの皆さまのご参加お待ちしております。

- 日時 令和6年2月4日(日) 14時～16時(13時30分～受付)
- 場所 JA福岡大城 本店 2階
- 参加費 無料(地元農産物のお土産付)  
※農産物のお土産につきましては数に限りがございますのでご了承ください。
- 内容 ①児童による農業体験・食育・食農体験発表  
田口小学校(大川市)・木佐木小学校(大木町)  
②基調講演(予定)

※参加にはお申込書が必要となります。お申し込みは各支店・営農センターへ

主催:「食と農をむすぶ 大川・城島・大木地域フォーラム」  
事務局:JA福岡大城 営農企画課 TEL 0944-32-1316

## JA福岡大城イベント予定

1月

- 【18日】大川地区女性部料理教室
- 【25日】大木地区女性部寄せ植え
- 【24～30日】道の駅 ポイント2倍

12月

- 【16日】幸せエンディングセミナー
- 【25日】女性部 新春のつどい・フードドライブ
- 【4～6日】道の駅 ポイント2倍

### 令和5年度 JA職員による組合員対話活動の実施

JAでは組合員との対話を通じ、組織運営に反映させることを目的として「対話活動」を実施しております。皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望は右記のとおりでございます。尚、本件は常勤役員を含め各部門間で共有し、課題として取組んでまいります。

- 職員教育について
- 年金友の会運営の活性化
- 農業後継者（新規就農者含む）の育成支援
- インターネットによる情報発信の整備
- 農産物流通「2024 輸送問題」への対応
- CE荷受にかかる連絡体制の強化

※上記については、組合員皆様から頂いたご意見・ご要望を集約し掲載しております。

心遣いに満ちた施設とサービスで  
思い出に残るお葬儀をご提供いたします。



### 安心セットプラン

95万円 税抜 税込価格 104.5万円  
 80万円 税抜 税込価格 88万円  
 65万円 税抜 税込価格 71.5万円  
 55万円 税抜 税込価格 60.5万円  
 45万円 税抜 税込価格 49.5万円

#### 特典

- 正・准組合員の同一世帯のご家族…安心セット5%割引
  - 年金友の会会員様…安心セット5%割引
  - おもひで積立ご契約者様同一世帯のご家族…安心セット5%割引
- 1～3のすべてに該当される方も最大割引は10%となります

#### 安心セットプランの価格に含まれるもの



JA福岡大城  
葬祭センター

おもひでホール大川斎場  
〒831-0014 福岡県大川市大字中木室570番地 TEL.0944-88-0002

☎0120-880-002  
お問合せ・相談等については上記フリーダイヤルへ

年中無休  
24時間受付

## JA福岡大城 城島SS・大木SS・大川SS

令和5年12月25日(月)～29日(金)まで

年末! 5日間限定!  
大感謝祭

期間中ガソリン・軽油 3,000円分以上給油の方にもれなくプレゼント!

25～26日  
タオルプレゼント!

27～29日  
うどんプレゼント!

※景品がなくなり次第終了します

各給油所にて各種QRコード決済がご利用いただけるようになりました。

※各種利用可能ペイ※



国が支える。安心が大きくなる。

## 農業者年金のご案内

農業者年金は、国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方であれば、どなたでも加入できます（※）。

（※）農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金（付加保険料月額400円）への加入も必要となります。

### ◎ 農業者年金のメリット ◎

- 1 少子高齢化時代に強い積立方式の年金です
- 2 終身年金で80歳までの保証付きです
- 3 公的年金ならではの税制上の優遇措置があります
- 4 農業の担い手には、手厚い政策支援（保険料の国庫補助）があります

### 組合員資格のご確認と異動手続きのお願いについて

組合員の皆様の住所・氏名等に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続きが必要となりますので、最寄りの支店にご相談の上、手続きをお願いいたします。なお、手続きの際には、運転免許証や保険証など本人が確認できる公的書類と印鑑をご持参下さい。